



NPO法人

芦生自然学校
あしうしぜんがっこう

Ashiu nature school

アンズキッズ

A N S KIDS

キャンプコース・第7期生
日帰りコース・第1期生

2016年度 活動のしおり



いつだって本気！いつだって挑戦！
だから楽しい。だからたくましくなる。

一般財団法人 ポジティブ・アース・ネーチャーズスクール 共催



ANSKIDS アンズキッズ とは？

「アンズキッズ」は、2010 年から始まった芦生自然学校の年間自然体験プログラムです。

従来のキャンプコースでは、アウトドア体験やキャンプ、農業や林業などの暮らしの体験を、毎月 1 回の年間 10 回、計 19 日間にわたり行います。

2016 年度から新しく始まった日帰りコースでは、アウトドア体験をメインに年間 7 回（内 1 回のみ 1 泊 2 日のキャンプ）行います。

自然と暮らしが密接につながっている山村の営みや遊びの中には、子どもがのびのびとたくましく成長できる材料が豊富にあります。これらの体験を通じて「挑戦」「発見」「感動」することの楽しさを感じられるように一年間のプログラムを組んでいます。

芦生自然学校のスタッフは美山で生活し、農業・林業・猟師・アウトドアガイドなどを生業とし、地域の行事や伝統文化に直接関わり、日常的に田舎暮らしを実践しています。だからこそ、子どもに非日常的な自然体験ではなく、日常としてのリアルな自然体験を提供することが出来るのです。

子どもが、人と自然の繋がりを身近に感じ、豊かな心とたくましく生きる力を育むことを目的としています。



もくじ

4つの出会い	P.03
卒業した参加者の声	P.04
アンズキッズのキャンプ場	P.05
アンズキッズの心得（こころえ）	P.06
アンズキッズに入る前に知っておいてほしい事	P.07
募集要項【キャンプコース】/ 2016 年度 スケジュール	P.08 / 09
募集要項【日帰りコース】/ 2016 年度 スケジュール	P.10 / 11
アンズキッズの基本になる活動着	P.12
アンズキッズ持ち物準備シート	P.13
毎回の参加日の手順 送迎について	P.14
安全管理について	P.15
活動にかかる保険について スタッフ紹介	P.16
よくあるご質問（Q & A）	P.17
申し込み方法	裏表紙

ANSKIDS で出会う 4 つの要素が子どもの成長をもっと豊かなものにしてくれます

自然との出会い



自然の不思議やおもしろさ、時には怖さも知り、五感をめいっぱい使った自然の中での体験は、ドキドキ、ワクワクするような冒険や感動にあふれています。また自分達が住んでいる所も、大きな自然の恩恵を受けていることを実感し、その関わり方を考えるきっかけを生みます。

暮らしとの出会い



伝統的な山村の暮らしは、「採(獲)る・育てる・作る」などの、人間が生きるために根源的な要素を持ち合わせています。都会暮らしの子供が、美山で暮らすスタッフと共に活動する中で、田舎暮らしの大変さ、楽しさを感じ、自分達の暮らしや環境について見つめ直す機会を与えます。

仲間との出会い



自然の中でお互いに協力し合って活動する中で、自分だけでは出来ないこと、仲間と一緒に出来ることを実感します。他者と自分との違いを感じ、お互いの役割や、それを認め合うことを学ぶ機会を与えます。

自分との出会い



毎回のプログラムを重ね、得意なことや興味のあることを見つけ、自分自身の個性と可能性を発見していきます。またこうして、いくつもの成功体験を積み重ねた子どもは自分に自信を持つようになります。この自信があらたな困難や壁に立ち向う力に変わるのであります。

卒業生からの声（アンズキッズ卒業祭で発表された「作文」より）



アンズキッズではどの体験も、最初は難しかったけど、何度もやっているうちにできるようになってとってもうれしかった。どれも全部楽しかったです。



自然の中は楽しいことばかりではなく、危険なこともいっぱいあるということも実感しました。危ないことが分かることで、より楽しく遊んだり活動できたんだと思いました。



今までなにげなく「いただきます」や「ごちそうさま」と言っていたことは、命の恵みと、食べ物を作る仕事をしている方への感謝の気持ちだと分かりました。



飯ごうすいさんで、ごはんがホクホクにできた。獲れたての魚を天ぷらにして食べた。食事の時間が楽しみでした。いつもありがとうございます。美味しい思い出がいっぱいです。

仲のいい友達をたくさん作れたことが、最高のアンズキッズでの思い出だと思います。

保護者との連携を大切にしています

毎回のイベントごとに保護者の方から、当日の体調や日常の様子などを記した連絡簿の提出をお願いしています。この連絡簿を通じて、毎回の様々な情報をスタッフが把握することが、事故やトラブルの防止につながります。また子どもと接するカウンセラーと呼ばれるスタッフたちが、この情報に基づき常に心のケアを行います。イベント終了後には、毎回当日の様子を記した手紙をお送りしています。こうしてイベント前後の様子を保護者と共有し、子どもの成長を暖かく見守ることを大切にしています。（※日帰りコースではお手紙はありません）

保護者同士のネットワーク

保護者同士の交流を深めるため、インターネットを通じて意見交換の場を用意します。保護者の皆さんからの質問には迅速に回答するように務めます。

アンズキッズのキャンプ場

活動の拠点です。由良川（美山川）の最上流、芦生自然学校校長のお家の川向こうにあります。田んぼや畑、川がすぐそばにあり、夜は満点の星空と川の音。アンズキッズだけの世界があります。



① テント場 テントを張ったり、キャンプファイヤーを囲んだり。みんなの遊び場です。



② 芦生の冬 沢山の雪が積もります。雪合戦やかまくら作りが楽しめます。



③ 美山川 川遊び、魚とり、夏は楽しい遊び場。収穫した野菜を洗ったりできるきれいな川です。



④ アンズキッズの田畠 自分達で育てた米や野菜は美味しい！



⑤ キャンプ場の施設



● 丸太橋
大きな丸太を割った1枚板で出来ています。



● 東屋 (あずまや)
雨や日差しをしのぎます。みんなが集まる所。



● トイレ棟
ぱっとんです。きれいに使ってくださいね。



● 炊事棟
主にスタッフの調理場です。ご飯時には子どもの行列。

アンズキッズの心得（こころえ）

その1 君たちみんなが主役

アンズキッズの仲間は一人ひとりがみんな主役。誰か一人が頑張ったり楽しむのではなく、よろこびもつらいこともみんなでわかつあおう。

その2 思いやの心を持つ

年上の子は年下の子を、力の強い子は力の弱い子を守り助けることが大切。傷付けるつもりじゃなくても傷付けてしまうこともある。

お互いが常に相手の気持ちになって考えることの出来る、最高の仲間になろう。

その3 仲間はずれは絶対に許さない

時にはケンカもあるけれど、でもイジメは絶対に許さない。自然の中にいろんな生き物がいるように、森の中でいろんな花が咲くように、みんなの個性もいろいろ違うからおもしろい。その違いを認められる本当の仲間を作ろう。

その4 なんでも本気でやる

遊びも畠仕事も歌うのも、なんでもかんでも本気でやる。それがアンズキッズ。

スリル満点な冒険をするときにも、怪我を防げることにつながる大切なこと。本気でやることの楽しさ、達成感を見つけよう。

その5 命を大切にする

食べるためには、野菜やお米を育てて収穫したり、川魚をとったり、鶏や鹿の解体もする。だから食べ物（命）は大事にしなければいけない。森の中の草花や虫や動物、すべての命を大切に思えるようになろう。

その6 なやみごとは一人で解決しない

一緒に過ごす仲間がいる、スタッフもいつもみんなの事を考えている。だから悩みや不安なことは秘密にしないで教えてほしい。時に厳しい自然の中だから、みんなの協力無しには過ごせない。一人の悩みも、みんなで考えて乗り越えよう。

その7 芦生（あしう）はみんなのふるさと

一年間通う芦生の山も、川も、土も、空もとっても豊か。いつまでも豊かな自然が続るために、ぼくたち、わたしたちはどんなことができるのか、一緒に考えよう。

芦生はみんなのふるさとだから。

この7つの心得を持つことがアンズキッズ参加の条件です。大切なことが書いてあるのでよく読んでください。もし分からぬコトバがあれば、お父さん、お母さんに意味を教えてもらってくださいね。



アンズキッズに入る前に知っておいてほしい事

必ず保護者の方も一緒に読んでください

楽しく遊ぶだけじゃない。それがアンズキッズ。

現代の生活は、ボタンひとつでなんでも出来てしまいます。ご飯を炊くのも火をつけるのも、洗濯や掃除でも「ピッ」と指先を動かすだけで多くの事が出来てしまう便利な世の中になりました。

しかし、アンズキッズの活動ではボタン一つで出来る事は何もありません。ご飯を炊くのも火をおこすのも体と頭を使って、時には仲間と協力して行います。みんなにとっては面倒臭い事ばかりかもしれません。けれど、そんな面倒臭い事の中に、これから成長するあなたにとって大切な事が沢山あるのです。それが楽しくできるようになるのもアンズキッズの良いところなのです。

自分のことは自分でです。

アンズキッズのスタッフはあなたのお父さんやお母さんではありません。

芦生に来たら、自分で寝袋を片付けたり、着替えたり荷物を整理したりしなければなりません。一人の準備が遅れるとみんなに迷惑をかけます。自分のリュックの中に何がどこにあるのか知るためも、荷物は自分で準備しましょう。

アンズキッズでは話をよく聞いて、返事をしよう。

アンズキッズでは火や刃物を使ったり滝を登ったり、普段は出来ないおもしろい体験があります。だけどそこには危険がいっぱいです。だからスタッフの言う事をしっかり聞いて活動する事はとっても大切です。そして話が聞こえたらしっかり返事をしてください。スタッフは常にみんなが話を理解したことを確認してから行動します。返事が聞こえないと話が伝わったのかどうか、スタッフは分りません。そして分からないことがあれば恥ずかしがらずになんでも聞いてください。

アンズキッズに入ることを、自分で決意してください。

こんなふうにアンズキッズでは、楽しいだけじゃなくて面倒くさい事やしんどい事、つらい事なども沢山あります。でも、頑張るあなたをお父さんお母さんの他にも、スタッフやボランティア、卒業生たちやその他にも色々な人が応援してくれています。そしてあなたが「やったー」「できたー」「がんばってよかったですー」と友達と一緒に思えた時、それは一生忘れない「思い出」と「自信」に変わります。だから「よし！頑張ってみよう！」そう思ったらアンズキッズに入ってください。

そんなあなたをスタッフは全力でサポートします。

保護者の方へ

食品アレルギーにつきましては、アレルギー物質が明確に特定されており、かつ複数でなく症状が軽度の場合のみ相談の上、受け入れを検討させて頂きます。

その他、心身について不安や心配な点についても、必ず事前に事務局にお問い合わせの上、申し込み時に送付されるチェックシートに必ず記入してください。

募集要項 【キャンプコース】

参加条件

心身ともに健康な小学3年生～6年生までの男女

*食品アレルギーにつきましてはアレルギーの度合いに関する認識は個人差がありますので、お申し込み前に必ずお問い合わせください。

*その他、心身について不安や心配な点がありましたら、申し込み時に送付される健康チェックシートに記入してください。

参加料金について

年間参加料金 6,500円(税込7,020円)/1日×19日=133,380円(税込)

支払方法 一括、もしくは分割払いをお選びください。

分割払いの場合は下記のスケジュールでお振り込みください。

前期(5月～7月分)・・・5月1日 42,120円 ※税込

中期(8月～10月分)・・・7月1日 49,140円 ※税込

後期(11月～3月分)・・・11月1日 42,120円 ※税込

振込先

京都銀行 美山支店(店番323) 口座番号:3112678

口座名:特定非営利活動法人 芦生自然学校 理事 井栗秀直

(トクテイヒエイリカツドウホウジン アシウシゼンガッコウ リジ イクリヒデナオ)

特典

兄弟割引き

兄弟での参加の場合は、1人あたり5,000円(2人兄弟で合計10,000円)を割引きします。(前期のお支払いが37,120円×2人となります)

記念アルバム & 活動DVD

卒業祭では1年間の活動を記録したDVDや写真アルバムを進呈いたします。

芦生源流米

子供たちと育てたお米は10月に玄米で一人5kgずつ持ち帰ってもらいます。

途中入学・体験参加

途中入学も随時受付けております。ただし定員に達している場合はお断りする場合もございますので、あらかじめご了承ください。

学期途中での入学の場合、参加費は、お申し込み時に学期中の参加日数×7,020円をお支払いいただきます。次学期からは通常通り学期ごとにお支払いください。

【例:6月から参加の場合】入学時に6月キャンプ・7月キャンプの4日分(7,020円×4)となります。以降は中期分から通常のお支払いとなります。

体験参加も随時受付けております(1日あたり9,180円)。ただし体験参加の場合は、活動の記録を収めたDVDや卒業記念品、収穫したお米などの進呈がありませんので、予めご了承ください。

欠席日の参加費の返金について

学校行事や急病などのやむを得ない事情でプログラムに出席できなかった場合、参加費より事務費その他準備にかかる費用を差し引いた6割を返金いたします。ただし「卒業祭」に関しては、参加費のすべてが記念品などの経費に使用しておりますので欠席の場合でも返金の対象にはなりません。(欠席の場合は後日郵送させていただきます。)なお返金は3月の卒業祭にて現金にて返金いたします。(欠席の場合は後日お振込にて返金致します。その場合振込手数料は参加者負担となりますので、ご了承下さい。)

【キャンプコース】 2016 年度スケジュール (2016 年 3 月 ~ 2017 年 3 月)

月 / 日	曜日	出席確認期限	内容	体験参加の場合 備考
3月 20 日	土	申込み不要	「アンズキッズ説明会 in 亀岡」 ガレリア亀岡 市民活動推進センター 13:00~14:30 14:30~16:00	0 円 日帰り
3月 21 日	日	申込み不要	「アンズキッズ説明会 in 京都」 東山いきい市民活動センター 13:00~14:30 14:30~16:00	0 円 日帰り
5月 3 日 ・4 日	火・木	出席確認 4月 24 日	「春の入学キャンプ」 仲間作りゲーム テントの立て方 飯ごう炊爨 地図の読み方 ツリースパイダー	18,360 円※税込 キャンプ 1 泊 2 日
6月 4 日 ・5 日	土・日	出席確認 5月 29 日	「どろんこ田植えキャンプ」 秋に収穫するためのお米の苗を手植えします。 山菜や摘み菜の採り方、食べ方を学び、料理する。	18,360 円※税込 キャンプ 1 泊 2 日
7月 17 日 ・18 日	土・日	出席確認 7月 10 日	「ジャガイモ掘りと川遊びキャンプ」 春に植えた野菜の収穫や畑の手入れで汗をかいたら、 川にジャボン！魚とり！	18,360 円※税込 キャンプ 1 泊 2 日
8月 10 日 ・11 日・12 日	水・木・金	出席確認 8月 3 日	「夏のチャレンジキャンプ」 魚とりや、沢登り、キャニオニング、川三昧の楽しい 挑戦溢れる、ダイナミックキャンプ！	21,060 円※税込 キャンプ 2 泊 3 日
9月 10 日 ・11 日	土・日	出席確認 9月 4 日	「まだまだ川遊びキャンプ」 まだまだ遊び足りない！もっと川であそべるよ！ そろそろ冬野菜も植え付けよう。	18,360 円※税込 キャンプ 1 泊 2 日
10月 1 日 ・2 日	土・日	出席確認 9月 25 日	「稻刈りキャンプ」 春に植えたお米をみんなで収穫しよう！どんな美味しいお米になったかな？	18,360 円※税込 キャンプ 1 泊 2 日
11月 5 日 ・6 日	土・日	出席確認 10月 30 日	「秋のチャレンジキャンプ」 秋野菜の収穫。そして、林業の師匠に山の仕事を教わり チェーンソーにも挑戦。来年の薪を作ろう！	18,360 円※税込 キャンプ 1 泊 2 日
1月 22 日	日	出席確認 1月 15 日	「冬の森で遊ぶ」 動物の痕跡を見つけたり、冬の森には楽しみがいっぱい！ 山からのお尻ソリは最高だ！	9,180 円※税込 日帰り
2月 4 日 ・5 日	土・日	出席確認 1月 29 日	「冬のチャレンジキャンプ」 鹿の解体や、かまくら作り。 寒い冬を楽しく過ごす！暗闇雪合戦は大白熱！	18,360 円※税込 キャンプ 1 泊 2 日
3月 12 日	日	出席確認 3月 5 日	「卒業祭」 みんなの 1 年を家族と一緒に振り返ります。 保護者の方も参加して下さい。保護者分の参加費は必要ありません	9,180 円※税込 日帰り

※ 内容はあくまでも予定です。天候や自然状況、子どもの状態などにより、内容を大幅に変更する場合があります。また、台風の接近など悪条件の場合は中止となります。ご了承ください。

その年によって、子供達のモチベーションやチームの雰囲気は様々です。開催日前のミーティングでは、担当スタッフ間で情報を共有しあい、子供達の体力や状況に応じて毎回内容の調整をし、その年の子どもに一番適していると考えられるプログラムを提供することを心がけています。

いかなるときでも、子どもの安全を第一優先として、活動しています。

募集要項 【日帰りコース】

参加条件

心身ともに健康な小学3年生～6年生までの男女

*食品アレルギーにつきましてはアレルギーの度合いに関する認識は個人差がありますので、お申し込み前に必ずお問い合わせください。

*その他、心身について不安や心配な点がありましたら、申し込み時に送付される健康チェックシートに記入してください。

参加料金について

年間参加料金 7,000円(税込7,560円)/1日×19日=60,480円(税込)

支払方法 一括、もしくは分割払いをお選びください。

分割払いの場合は下記のスケジュールでお振り込みください。

前期(5月～8月分)・・・5月1日 37,800円 ※税込

後期(9月～2月分)・・・9月1日 22,680円 ※税込

振込先

京都銀行 美山支店(店番323) 口座番号:3112678

口座名:特定非営利活動法人 芦生自然学校 理事 井栗秀直

(トクテイヒエイリカツドウホウジン アシウシゼンガッコウ リジ イクリヒデナオ)

特典

兄弟割引き

兄弟での参加の場合は、1人あたり2,000円(2人兄弟で合計4,000円)を割引きします。(前期のお支払いが 35,800円×2人となります)

記念アルバム

全活動の終了後1年間の活動写真をまとめたミニアルバムを進呈いたします。

途中入学・体験参加

途中入学も随時受付けております。ただし定員に達している場合はお断りする場合もございますので、あらかじめご了承ください。

学期途中での入学の場合、参加費は、お申し込み時に学期中の参加日数×7,560円をお支払いいただきます。次学期からは通常通り学期ごとにお支払いください。

【例:6月から参加の場合】入学時に 6月・7月・8月の4日分(7,560円×4)となります。以降は後期分から通常のお支払いとなります。

体験参加も随時受付けております(1日あたり9,720円)。ただし体験参加の場合は、アルバムの進呈がありませんので、予めご了承ください。

欠席日の参加費の返金について

学校行事や急病などのやむを得ない事情でプログラムに出席できなかった場合、参加費より事務費その他準備にかかる費用を差し引いた6割を返金いたします。なお返金は全活動終了後に申込書に記載された口座へお振り込みいたします、振り込み手数料は参加者負担となりますので予めご了承ください。

【日帰りコース】 2016 年度スケジュール (2016 年 3 月～ 2017 年 2 月)

月 / 日	曜日	出席確認期限	内 容	体験参加の場合 備考
3月 20 日	土	申込み不要	「アンズキッズ説明会 in 亀岡」 ガレリア亀岡 市民活動推進センター 13:00~14:30 14:30~16:00	0 円 日帰り
3月 21 日	日	申込み不要	「アンズキッズ説明会 in 京都」 東山いきい市民活動センター 13:00~14:30 14:30~16:00	0 円 日帰り
5月 1 日	日	出席確認 4月 24 日	「木登りと仲間作り」 仲間作りゲームでみんなと仲良くなろう。 ツリースパイダーでは高い木の上の景色が最高！	9,720 円※税込 日帰り
6月 12 日	日	出席確認 6月 5 日	「田んぼと川の生き物調査」 魚に昆虫、草花。どんな生き物がいるのか見つけて、 大調査！！ 網と虫眼鏡を持って出発！	9,720 円※税込 日帰り
7月 10 日	日	出席確認 7月 3 日	「川遊びと魚とり」 網や箱メガネを使って、魚とりに挑戦！ どんな魚がとれるかな？川遊びもできるよ。	9,720 円※税込 日帰り
8月 1 日 ・2 日	月・火	出席確認 7月 24 日	「夏キャンプ」 魚とりやキャニオニングで川遊びを満喫！ 夜はキャンプファイヤーもしよう。	19,440 円※税込 キャンプ 1 泊 2 日
9月 25 日	日	出席確認 9月 18 日	「竹のおもちゃ作り」 昔はおもちゃも自分で作って遊びました。そんな話を聞きながら、 弓矢や竹鉄砲を作って遊ぼう！	9,720 円※税込 日帰り
10月 16 日	日	出席確認 10月 9 日	「探検トレッキング」 芦生の山をトレッキング！木の実や動物の足跡など、たくさん の発見が待っているよ。	9,720 円※税込 日帰り
2月 12 日	日	出席確認 2月 5 日	「おもいっきり雪遊び」 芦生の積雪は 1m 以上！ 一面の銀世界で、カマクラに ソリ遊びに雪だるま、雪合戦、、何でも遊べる！	9,720 円※税込 日帰り

※ 内容はあくまでも予定です。天候や自然状況、子どもの状態などにより、内容を大幅に変更する場合があります。また、台風の接近など悪条件の場合は中止となります。ご了承ください。

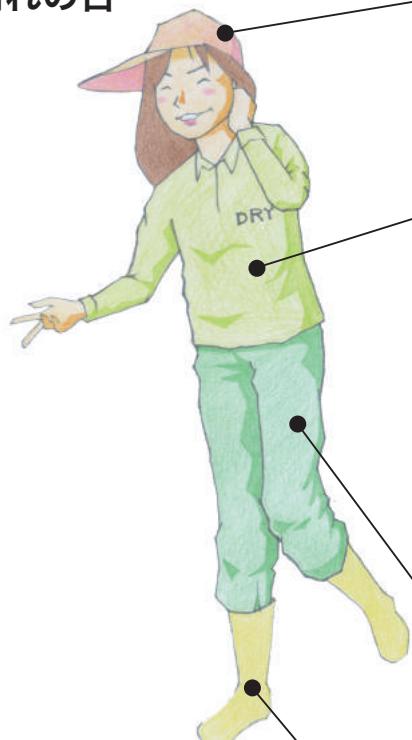
その年によって、子供達のモチベーションやチームの雰囲気は様々です。開催日前のミーティングでは、担当スタッフ間で情報を共有しあい、子供達の体力や状況に応じて毎回内容の調整をし、その年の子どもに一番適していると考えられるプログラムを提供することを心がけています。

いかなるときでも、子どもの安全を第一優先として、活動しています。

アンズキッズの基本になる活動着

野外活動では、適切な服装で活動することが安全を守る上で絶対条件です。
野外ではヘビや蜂などの危険生物、とげのある植物、かぶれを引き起こす植物など危険がいっぱいです。楽しく活動するためにも必ず適切な服装を用意しましょう。
※洋服が汚れたり、破れたりする事は日常茶飯事ですので高価なものを用意する必要はありません。

晴れの日



帽子 (ぼうし)

必ずかぶる。明るい色のものがよい。
黒や濃色の帽子は蜂が寄ってくるのでダメ。

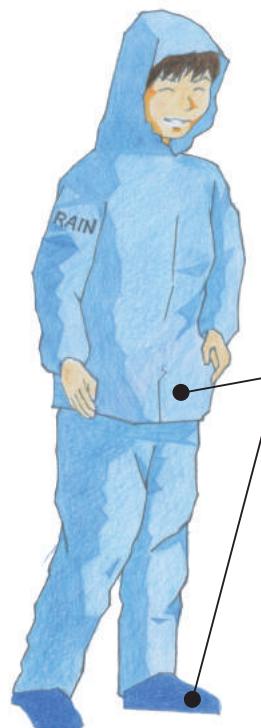
シャツ

長袖で、化学繊維の乾きやすいものがよい。
野外では、日中暑くても、晩には冷え込みます。
常に予備の防寒着を用意して下さい。
※春秋のキャンプは、昼と晩でかなりの気温差があります。
フリースやスキージャケットを防寒着として用意して下さい。
黒や濃色の服装はスズメ蜂を引き寄せますので絶対にやめてください。

長ズボン

化学繊維の乾きやすいものがよい。
半ズボンは虫（ブヨや蚊）に沢山刺されます。

雨の日



長靴 (ながぐつ)

ひざ下まである長めのもの。
ズボンの裾（すそ）は長靴の中に入れます。

合羽 (かっぱ)

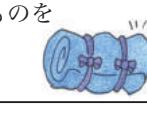
雨が降っても、カッパを着れば大丈夫！
上下で分かれているもので、透湿性のあるものにして下さい。
(コートやポンチョなどは動きにくく、隙間から雨が侵入してしまうのでダメです)
カッパのズボンの裾（すそ）は長靴の外に出します。

アンズキッズ持ち物準備シート

快適で安全に自然体験を行うため、準備していただくものです。決して値段の高いものを用意する必要はありませんが、風邪や怪我の原因とならないよう、注意点をよく読んで準備してあげてください。

すべての持ち物には名前を書いてください。

毎回の持ち物は、子供がなるべく自分で準備するようにしましょう。

一年通过对使用的物品	注意点	夏と冬に使うもの	注意点
長靴 畑や河原、トロッコ道やキャンプ場など、スニーカーでは泥んこになったり濡れてしまします。蛇などの危険からも守ってくれます。	短いもの 	運動靴 魚とりや沢登りなどの時に履きます。靴の上に軍足（支給します）を履いて滑り止めにします。濡れても汚れてもよくて、足に合ったもの。	厚底のもの 
上下のカッパ（レインウェア） 山歩きなどの雨除けはもちろん、川の活動では保温の役目を果たします。蒸れにくい素材のものがより快適です。	一枚もの 	速乾性のTシャツまたはラッシュガード 川の活動の時、水着の上に着ます。綿素材は乾きにくく、体温を奪います。	綿素材 
帽子 日射病予防と蜂の被害を予防するために必ず必要です（黒いものが攻撃されやすい）。	黒っぽいもの 	化繊素材のズボン 川の活動の時に水着の上に履きます。ひざ下まであり、すねが保護できるもの。アクリル素材などのジャージなどでOK	丈の短いもの 
水筒 芦生までの送迎車の中や、移動する活動に持っていきます。ナップザックに入るくらいのものが良いです。	ペットボトル 	スノーウェア（スキーウェアが最適） 雪にまみれてびしょ濡れになり、汗をかくこともあるので、水が浸みたり通気性の悪いものは避けてください。	薄い ナイロンジャンバーのようなもの 
大きいリュック（30L以上が望ましい） 忘れ物しないように荷物はひとまとめにします。車から降りてから、キャンプ場まで歩いて移動するので、担ぎやすく両手が空くものを。	片方の肩にかけるもの 	スノーブーツまたは冬用の長靴 防寒・防水で底が厚く、しっかりと足に合ったもの。どうしても無い場合は中敷きを入れたり、スキー用などの厚手の靴下を履くなど対策を。	底や全体が薄い長靴 
小さいナップザック 山歩きやシャワークライミングなどの活動に使います。ハードな動きでもずれない、濡れても乾きやすいもの。	巾着型や斜め掛けのもの 	冬用の手袋（2組） 防寒・防水のもの（スキー用が最適） 必ず予備を用意してください。	毛糸や綿素材 濡れると冷たい 
寝袋 キャンプで使います。ホームセンターなどで販売されているもので十分。冬は屋内で寝るので夏用でOKです。	自分でたためるもの 	ニット帽 冬の活動で使います。 化繊素材で乾きやすいもの。 予備があると安心できます。	綿素材 
懐中電灯 キャンプで使います。手持ちの懐中電灯でもOKですが、ヘッドライトなら両手が空き、落としにくいので安心。新しい電池を入れて来て下さい。	かさばる物や落としやすいもの 	その他必要に応じて	
		常備薬や酔い止め（酔い止めはお家を出発するときに飲んでおきましょう） 虫除け（夏の活動では、ブトや蚊に刺されます） ゴーグル（川の活動や雪合戦の時に眼を保護します）	

持つてこないでください

■お菓子やジュース



アンズキッズでは「食べること」はプログラムの一つであり、とても大事な位置づけとしていますので、お菓子の持ち込みは禁止しています。また、集合場所までの電車の中や送迎車の中などでも、子ども同士のお菓子の交換などで、一部の食品アレルギーを持っている子どもが知らずに口にしてしまう危険性も考えられます。絶対に持つてこないようにしてください。

■ゲームやおもちゃ

ここでしか出来ないことが沢山あります。無くなったり壊れたりしても一切責任は負えません。

■余分なお金

行き帰りの電車賃を持ってくる子どもは、紛失など十分に注意してください。また余分な現金も持たせないようお願いします。

*活動中における、持ち物や服装の汚れ・紛失・破損については一切責任を負えないでご了承ください

毎回の参加日の手順

1 参加日前になると、プログラム案内、持ち物チェック表、連絡簿が届きます。

届いたら内容をよく確認して、忘れ物のないように準備してください。

2 出欠メールの送信

出席・欠席、送迎必要・不要の旨をお知らせください。(送信先は office@ashiu.org)

3 参加

時間に遅れないよう、気をつけて集合してください。もしも遅れそうな時やトラブルがあった場合は、プログラム案内に記載されている担当者の携帯電話までご連絡ください。

4 お手紙が届きます（※キャンプコースのみ）

子どもに関わったスタッフ・カウンセラーから、活動中の様子を記入した手紙が後日に届きます。

（次回プログラム案内と一緒に送付されることもあります）

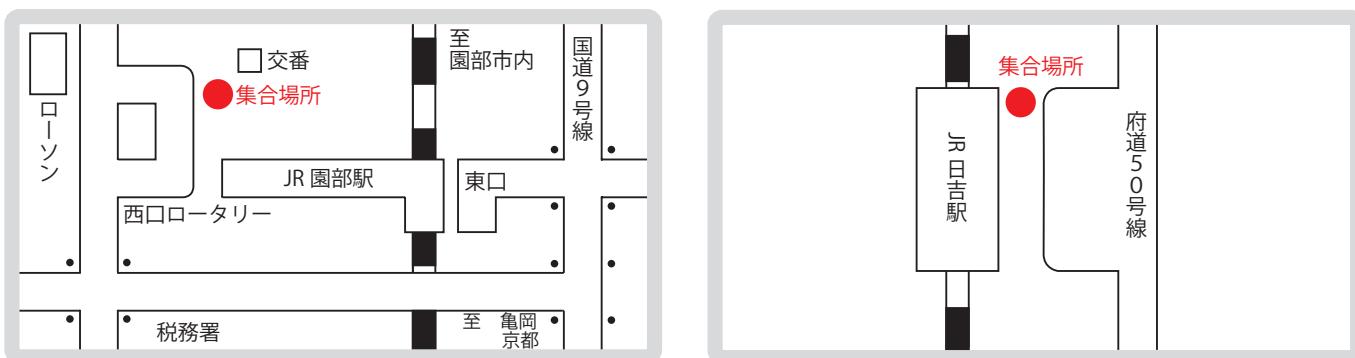
※持ち物の変更、及び送迎時間のずれが生じた場合など、参加者全体への連絡は、保護者の携帯メールへ一斉送信いたします。（個人への緊急連絡は別）

送迎について

アンズキッズでは全ての日程において、JR園部駅・日吉駅～芦生間の無料送迎をしています（卒業祭を除く）。

迎（出発）… JR 園部駅（西口） 8：15 JR 日吉駅 8：30 （要予約）

送（到着）… JR 日吉駅 16：30 JR 園部駅（西口） 16：45



ご注意

* 送迎には、必ずスタッフが同行し乗車降車の確認を行います。

* 送り（帰り）の時間はプログラムや天候次第で30分程度前後する場合があります。

* 車両の手配上、出欠確認が期日を過ぎますと座席が確保できない場合があります、早めにご連絡ください。

集合・解散場所においての考え方 ※京都駅からの引率について

集合・解散場所は基本、JR園部駅西口になります。ただし、当団体の学生ボランティアスタッフが

毎回JR京都駅・嵯峨野山陰線32・33番乗り場「電子時刻表」前に7：15～発車5分前まで待機しております。

引率希望者はここにお集まりください。

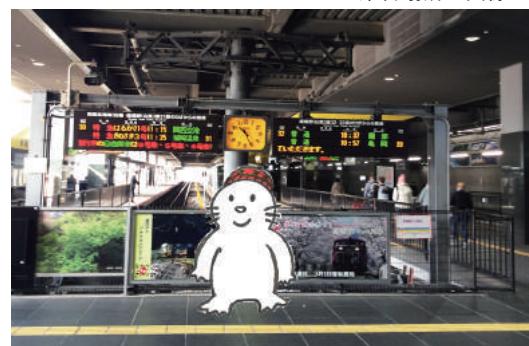
集合場所 画像

ただし、この時点では点呼は致しません。定刻になれば電車に乗り出発いたします。また車内において、一般的なルールーやマナーについての注意、指導はいたしますが、車内で起きたトラブルや事故につきましては当団体は一切の責任を負いませんので預めご了承ください。

子どもたちの点呼はJR園部駅西口バス乗車時に致します。

この時点で集まっていない場合はご家庭にご連絡いたします。

解散場所についても同じく、希望者を京都駅まで引率いたします。



ここで待ってるよ！

安全管理について

自然体験で起こりえる怪我や、事故についての考え方

自然体験では、虫刺されや転倒での擦り傷・火傷などの小さな怪我については、そのすべてを予防することは不可能であり、場合によっては有意義な体験として捉えられるべきものもあります。ただし予防・対処を怠たれば大きな症状につながることもあります。ほかにも子ども同士のけんか、アレルギー反応など様々なトラブルの可能性があります。それらを最小限に抑えるためにも、しおりやプログラム案内の注意事項に詳しく記載し事前に配布しています。参加者（未成年の場合は保護者）にはそれをよく確認し十分な事前準備をして頂くことで、参加する皆様と共に事故や怪我を限りなくゼロに近づけることが出来ます。

スタッフの体制

- 芦生自然学校のスタッフは美山町に暮らし、自然体験に用いる様々な道具の使い方や危険を熟知した上で活動を行っています。
- 活動に関わるボランティアスタッフに対しても定期的に研修会を開催し、指導・育成を行っています。
- 芦生自然学校のボランティアを含む全スタッフが、MFA（メディックファーストエイド）チャイルドケアプラスの国際的な応急救急処置の有資格者であり、常に緊急時の対応に備えています。
- 申し込み手続きの際にご記入頂く健康チェックシートと毎回の参加時に提出頂く連絡簿をもとに、参加者個々の健康状態を把握した上でイベントを遂行しています。
- 活動中は子どもの人數把握や心身の健康管理等の為、班行動を基本としています。芦生自然学校で所定の研修を終了したボランティアスタッフが、1班5名前後の子どもに対し1名付き添い、カウンセラー（相談員）として24時間子ども達の活動を見守ります。

個人情報の保護について

- 参加者の個人情報（以下、個人情報）について、不正アクセス等による外部への漏洩が無いように厳重に管理します。
- 基本的に個人情報を第三者に提供することはありません。
- 個人情報の利用は、問い合わせや申込者に対する情報提供および、当該主催行事の円滑な運営を目的とします。また行事終了後も管理する個人情報に基づき、関連主催行事等の案内を継続的に行う場合があります。ただし継続的な案内送付を拒否する方法を明示するとともに、本人（未成年者の場合は保護者）から送付拒否の連絡があった場合には、速やかに名簿から当該個人情報を削除することとします。

個人情報の保護について

- 主催事業で撮影した全ての写真や動画について、その著作権は芦生自然学校に帰属します。写真の使用範囲は、芦生自然学校の活動記録および広報活動に限定します。ただし、芦生自然学校の活動紹介の補足資料として、写真を第三者機関に対して提供する場合もあります。
- 被写体となる個人の肖像権を侵害することのないように、必ず事前に撮影についての同意を得るとともに拒否する方法を明示することとします。本人（未成年者の場合は保護者）から拒否の申し出があった場合には、当該個人の撮影は行いません。また、広報（新聞、雑誌、ホームページ、チラシ等）活動に使用する写真は、被写体である個人（未成年者の場合は保護者）の同意を得たものに限ります。ただし、集合写真および個人が特定できない写真についてはこの限りではありません。

その他

持ち物の紛失、汚れ、破損についての責任は負いかねますので予めご了承ください。公共交通機関や自宅から集合解散場所までの間に起きた事故や怪我については、当団体は責任を負いかねますので予めご了承ください。

活動にかかる保険について

私たちスタッフは、あらゆる事故を防止するために下見の遂行、参加者への丁寧な告知など、安全管理の徹底を行っています。しかしながら、天候や自然環境の急激な変化など、十分に整備されていない自然の中で行われる活動に危険はつきものです。危険や事故が絶対に無いということを保障することはできません。現場のスタッフは万が一不慮の事故が起きた場合に、その事故や被害あるいは症状を最小限にとどめるために、最善を尽くし、迅速かつ適切に判断・対応します。必要に応じて緊急医療機関または警察や消防への要請を行います。そして当イベント内に於いてこのような事故が発生した場合、必要な報告書の作成・提出などのお取次ぎをさせていただき、下記の保険にて対応していただくことになります。

(疾病は適用されませんので注意してください。)

日本アウトドアネットワーク野外活動総合包括保険（A I U 国内旅行保険）

※ 保険の補償内容について詳しく知りたい方は事務局までお問い合わせください。

● 別紙 - 健康調査 票裏面にあります保険の同意書にサインをお願いいたします。

□近隣の緊急医療機関 緊急搬送先一覧

- | | | |
|--------------------|------------------|----------------------|
| ● 明治国際医療大学付属病院 | □京都府南丹市日吉町保野田 | Tel 0771-72-1221 |
| ● 公立南丹病院 | □南丹市八木町八木上野 25 | Tel 0771-42-2510 (代) |
| ● 医療法人財団美山健康会美山診療所 | □南丹市美山町安掛下 8 | Tel 0771-75-1113 |
| ● 京都市立京北病院 | □京都市右京区京北下中町鳥谷 3 | Tel 075-854-0221(代) |

芦生自然学校スタッフ紹介

代表

井栗秀直（いくりひでなお）
ひでさん（ボス）



アンズキッズのボス（笑）。
芦生に生まれ育ち、森や川の事なら、
なんでも知っています。時に厳しく
時にみんなを笑わせながら、いつで
も温かく見守ってくれる、そんな秀
さんは子ども達の人気の的です。

事務局・イベントディレクター

岡佑平（おかゆうへい）
おつかー



アンズキッズのプログラムの計画や
準備、進行など全てを取り仕切って
います。いつも子ども達に負けない
ぐらい元気いっぱい遊んで張り合い
ながら（笑）、頑張るみんなのチャレ
ンジを、あの手この手でサポートし
ています。

事務局スタッフ

岡 優香（おかゆうか）
ゆーか



花や木が大好きで、アンズキッズの
「歩く植物図鑑」と呼ばれています。
主に準備や事務受付を担当。4歳の
娘（アンズキッズ達の癒しの的）を
育児中。アンズキッズの日にはテン
ト大好きな娘と、みんなと一緒に遊
びます。

三岳ひとみ（みつたけひとみ） みたさん



アンズキッズの食事をつかさどる料理長。
アウトドアの経験も豊富な頼もしいボラ
ンティアスタッフです。ミタさんの愛称
で子ども達にいつも慕われています。

この他にも、美山町内外から、学生や社会人で講習を受けた個性豊かなボランティアスタッフや、アンズキッズを卒業した中学生スタッフ、イベントごとのガイドスタッフがやってきます。



よくあるご質問 (Q & A)

Q よく車酔いをするのですが大丈夫ですか？

A JR 園部駅からバスで約一時間ほどかかります。基本的に山道で、芦生に入ってからは特に曲がりくねった酔いやすい道です。車酔いがひどい子は酔い止めのお薬を飲んで下さい。酔い止めはバスに乗る 30 分前に飲むようにしないと効き目がありませんので注意してください。前の日にしっかり睡眠を取ることも大事です。帰りのバスでは多くの子が疲れて眠っています。

Q 引っ込み自案な性格で、他のメンバーと仲良くなれるか心配です。

A アンズキッズに参加する他のお友達も性格は様々です。引っ込み思案な子もいれば、初対面でも平気な子もあります。チームワークを深めるプログラムを組み込み、毎回の班活動などで徐々に仲が深まっていきます。続けて参加している子ども達が、初めて参加する子に教えてあげる雰囲気が自然と出来ているのもアンズキッズの良いところです。時には性格や相性が合わない子と衝突することもあるかもしれません。けれど、それも成長に必要な大切なプロセスです。ただし一人で解決する必要はありません。もし問題が起きたらスタッフが話を聞き、全力で子どもたちをサポートします。

Q ハチ、ヘビみたいな、怖い虫や動物はいないの？

A 自然の中には、ヘビもハチももちろんいます。ヘビやハチだけでなく、蚊やアブ・ブト・ムカデ・サシガメなど刺されたら痛かったり腫れたりする虫が沢山います。ただし、これらは事前の予防策や正しい服装をすることや、スタッフの案内にしっかり従ってさえいれば、重大な事態に発展することはありません。正しい知識と認識を基に、予防・処置ができるスタッフが常に対応いたします。とはいえ、夏の芦生にはブトが沢山いますので、完全に刺されないようにすることは不可能です。

Q 野外活動って、雨の日はどうするの？

A 野外活動に雨はつきものです。夏場の川遊びなど少々の雨でも大丈夫なものから、雨が降ってしまったら全くできないものまで、活動内容によって様々です。基本的には、少々の雨であればカッパを着て活動をします。カッパについては「持ち物表」(P.13) を参考にしてください。状況により活動が不可能であったり、子ども達に危険の可能性がある場合はプログラム変更を行います。なお、日程変更を余儀なくされる様な悪天候が予測される場合や、プログラム変更により持ち物に変更が生じた場合などは事前に連絡を致します。

Q 食べ物に、好き嫌いがあるいんだけど……

A アンズキッズでは、アレルギーなどの体質による物以外は基本的に好き嫌いを良しとしません。食べることは生きることと直結する大事なことだと考えているからです。けれど決して無理強いすることはありません。美味しく楽しく食べて、好きになって欲しいからです。キャンプコースでは自分たちで育て収穫した野菜やお米、自分たちで捌いた鶏や鹿も食べます。それは普段食べているものとは一味違う、味わい深いものです。どうしても駄目でもせめて一口くらいはトライしてほしいのです。なかには「今まで嫌いだったけど、食べてみたらおいしかったので好きになった！」という子もいます。

Q キャンプの途中で体調が悪くなったら、どうしますか？

A 参加する子どもの体調管理は、常に子どもに寄り添っているカウンセラーを中心としてスタッフ全員が責任を持って行います。少しでも不安のあることは、事前に送付する「連絡簿」に記入して、当日子どもに持たせて下さい。子どもさんにも、不調を感じたらすぐにスタッフに告げるようにしてもらいます。万が一、活動中に不調が発生し、活動の継続が不可能と判断した場合は、保護者の方に迎えに来ていただきます。日頃からの体調管理を十分にして下さい。

申し込み方法

1 仮申し込み

メール又はFAXのみ、受付け（先着順）となります。以下の必要事項を明記の上、お申し込みください。

■参加希望コース・参加者氏名・保護者氏名・住所・電話番号・緊急連絡先・メールアドレス（携帯、PCとも）

メールでお申し込みの方へはメールで、FAXでお申し込みの方にはFAXにて、「仮申し込み受付け」の返信をいたします。数日経過しても届かない場合は、お手数ですがお電話にて直接お問い合わせください。

送信先 Eメール：office@ashiu.org FAX：0771-77-0584 (Fax番号が変わっています)

2 申し込み書類に記入・郵送

書類は郵送のみの受けとなります。アンズキッズのしおり（本書）をよく読んでいただき、添付の必要書類に記入し郵送してください。

※必要書類：参加確認書／健康チェックシート・自己紹介カード

3 参加費入金

期日までに指定口座までご入金ください。書類の到着及び入金をもって、お申し込み完了となります。

ANSKIDS アンズキッズ 2016 活動のしおり

発行日 2016年2月

発行 NPO法人 芦生自然学校

〒 601-0703

京都府南丹市美山町芦生スケ尻 14-2

Tel: 0771-77-0588

Fax: 0771-77-0584

E-mail: office@ashiu.org

URL: <http://www.ashiu.org/>

Facebook: <http://www.facebook.com/miyamaashiunatureschool>